

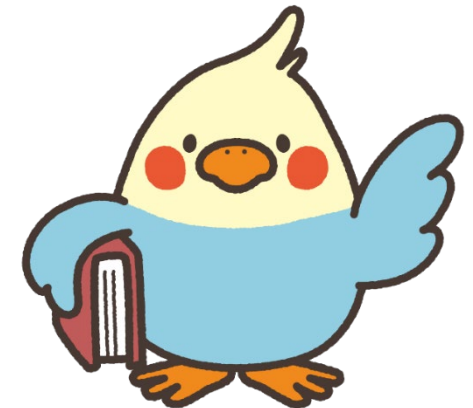
東京外国語大学
大学院総合国際学研究所 博士前期課程

2019年10月29日

ダブル・ディグリープログラム 「公共圏における歴史（HIPS）」

文部科学省 大学の世界展開力強化事業 （日-EU戦略的高等教育支援）採択プログラム

説明会資料 [2019年11月6日更新]



本学総務企画部国際化拠点室（アゴラ・グローバル2階）

プログラムの概要:

期間 2年半

対象 本学博士前期課程に入学・在籍する皆さん

機関 本学、中央ヨーロッパ大学 (CEU) 拠点機関
+ フィレンツェ大学 (UniFI)、新リスボン大学 (NOVA) パートナー機関
またフランス国立東洋言語文化大学 (INALCO) アソシエート・パートナー機関

取得学位 修士 (学術)、Master of Arts in History
東外大 中央ヨーロッパ大学

使用言語 英語

参加学生は、プログラム期間のあいだ、各機関をめぐり、移動しながら、学習と研究、またインターンシップにあたり、最終的には、本学の学位に加え、中央ヨーロッパ大学の学位を取得する。

プログラムのイメージ図:

「公共圏における歴史 (HIPS)」

記憶の制度化

包摂と排除

視覚的表象

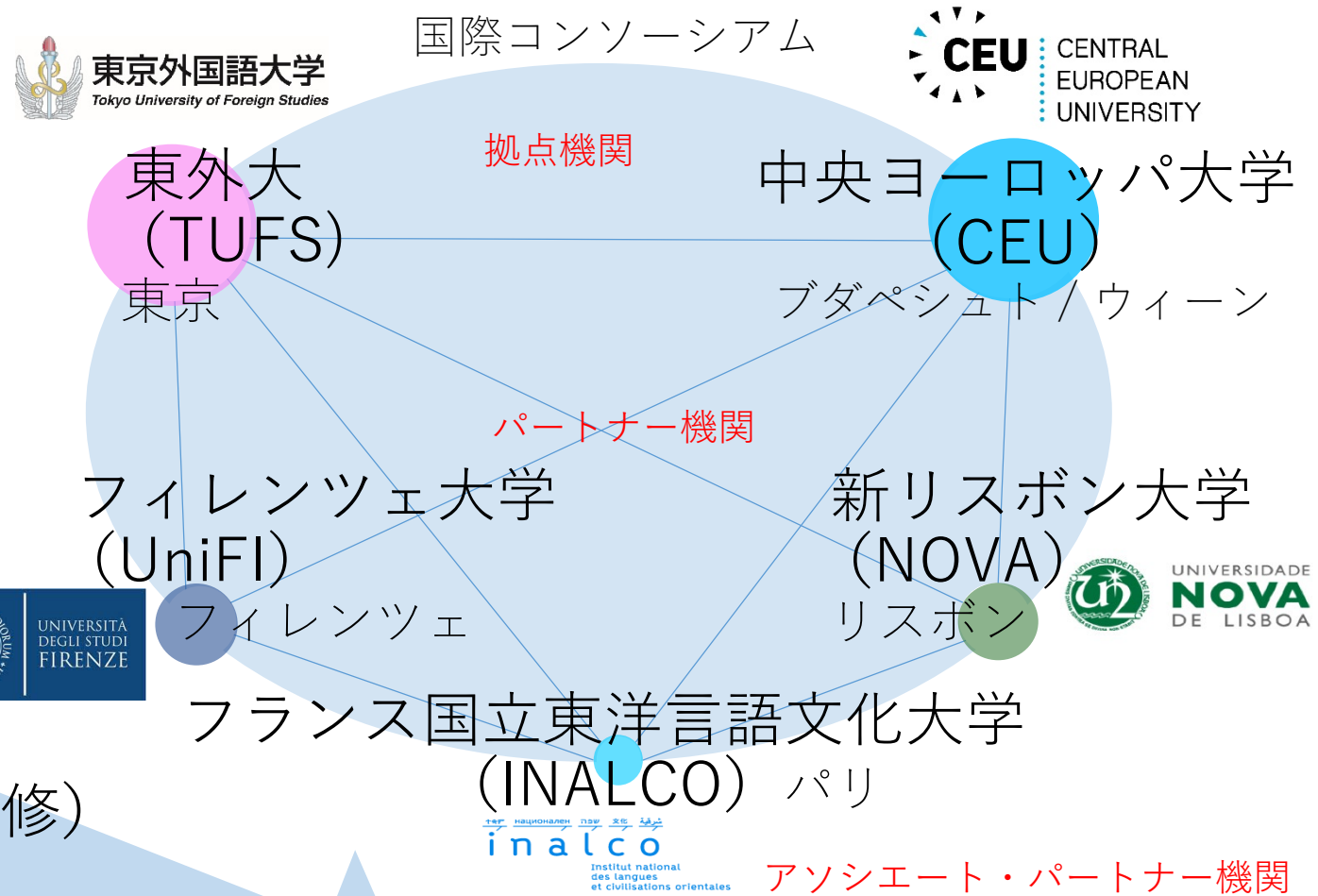
グローバルな歴史の文脈

公共圏と歴史が関わる場所の4つのテーマ

3つの取り組みを遂行

- ・ コース学習 (単位取得と履修)
- ・ 実践的な経験と技能 (ワークショップなど)
- ・ 研究の鍛錬 (修士論文)

2年半



ダブル・ディグリー
(本学およびCEU)

プログラムの内容：移動する

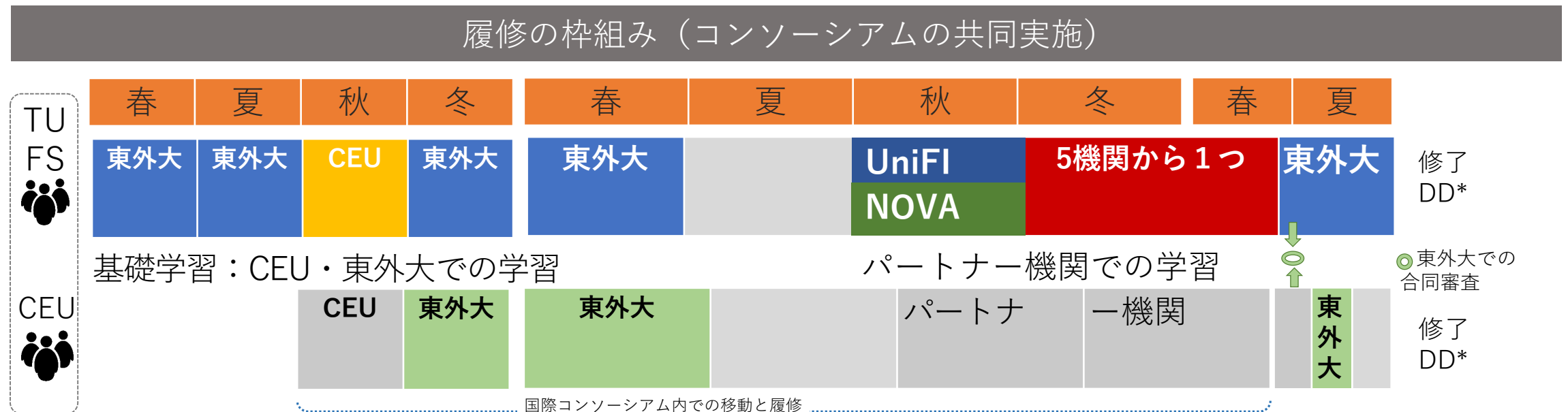
European Region Action Scheme for the Mobility of University Students

ヨーロッパ連合（EU）とエラスムス計画（ERASMUS）

科学・技術分野における加盟国間の人物交流、学生間の流動を促進

→ 「エラスムス・ムンドゥス ERASUMS Mundus」、日欧間へ

本プログラムの展開と移動の日程図



プログラムの内容：学ぶ①

ダブルディグリープログラムの履修

1 コース学習

プログラムの科目（必修、選択必修、選択）を履修し、単位を取得する

2 実践的な経験と技能

ワークショップまたは研究訪問（2回、第1学年）
インターンシップ（第2学年）
歴史と公共圏に関連する各種技能の実践学習

3 研究、研究の鍛錬

修士論文または修士研究の作成、その準備作業

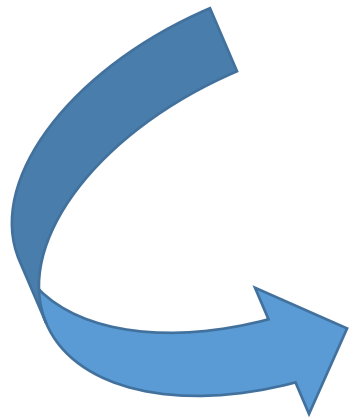
いずれも、プログラム日程のもと、それぞれの滞在地で進めていく

公共の歴史を考えるための4テーマ

- ・ 記憶の制度化と歴史
- ・ 歴史の視覚的表象とメディア化
- ・ 包摂と排除の歴史
- ・ グローバル社会における境界と越境

プログラムの内容： 学ぶ ②

理論と実践と相互の行き来、また国際交流のなかで、
公共世界における歴史をどう捉え、理解し、また関わっていくのかについて、
歴史学に基づいた過去と現在の対話を通して学んでいく



学びの先に

- ・ ヨーロッパと日本の、ダブルで学位の取得
- ・ 公共の場と歴史の関係をめぐる

学びを通じたそれぞれの専門性の研鑽と探求

→ 人材育成： 博物館・美術館、ジャーナリズム、

放送・デジタルメディア、ビジネス、外交など

- ・ ヨーロッパと東アジアの相互理解の推進、その担い手

プログラムの内容： 滞在する ①

3回の滞在機会

- ブダペシュト / ウィーン . . . 1年目秋学期
- フィレンツェ or リスボン . . . 2年目秋
- ブダペシュト / ウィーン or フィレンツェ or リスボン or パリ or 東京 . . . 2年目冬・3年目春

中央ヨーロッパ大学 (CEU) (拠点機関)

ブダペシュト (ハンガリー) / ウィーン (オーストリア)

1991年創設、米国の認可も受けた

英語を主とする大学院大学。

欧米を中心に世界各地から

多様な学生が15学科に集まる



プログラムの内容： 滞在する ②

● フィレンツェ大学 (UniFI) (パートナー機関)

フィレンツェ (イタリア)
大学の起源は中世まで遡る
街の歴史と文化を活かした学際
的なSAGSSプログラム



● 新リスボン大学 (NOVA) (パートナー機関)



リスボン (ポルトガル)
1977年創設
教育と研究の統合に力を入れ、
近年はデジタル人文学ラボを設置

プログラムの内容： 滞在する ③

● フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO) (アソシエート・パートナー機関)

パリ (フランス)

1699年以来の歴史をもつパリ大学の一機関
非ヨーロッパ地域の言語と文明を専門にする



募集、応募要件：

募集対象 世界言語社会専攻および国際日本専攻
の双方に在籍する大学院生から**8名**

選抜方法 書類・面接による選考を経て候補者を選抜
→ 合同審査のもとに決定

要件 - 「公共圏における歴史」およびプログラムへの関心と意欲
- 英語の語学力、運用能力

目安・・・TOEFL iBTテスト：88点、TOEFLペーパー版テスト：570点、IELTSアカデミック：6.5点、
PTEアカデミック：59点、ケンブリッジ英語検定C2 Proficiency：C、
ケンブリッジ英語検定C1 Advanced：B、 のいずれか相当

プログラムにかかる費用 授業料・・・本学負担
航空運賃・滞在費等・・・個人負担

JASSO奨学金（協定派遣型）

以下の受給資格を満たす学生は優先的に奨学金の受給が可能です

受給資格

- ・日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）
- ・前年度の成績評価係数（GPA）が2.30以上である者
- ・経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者として認められる者 等

補助金額

滞在都市・国	ハンガリー	オーストリア	ポルトガル	イタリア	パリ
月額	7万円	8万円	8万円	8万円	10万円

※一点の家計基準を満たす者は**渡航支援金（16万円・1回限り）**の申請も可能です

※高度な資格要件（TOEFL iBT 100、IELTS7.0、GPA2.7以上等）を満たす学生は、より補助の手厚い**JASSO奨学金（学位取得型）**への応募を推奨します。

注）2020年度派遣の場合。今後変更の可能性もあります。